

25 reasons to choose InDesign®

Adobe® InDesign® CS2を選択する25の理由

Adobe® InDesign® CS2日本語版には、これまでのページレイアウト用アプリケーションを凌駕する多彩な機能が盛り込まれています。アドビだからこそ実現できた、選りすぐりのアドバンテージ・ポイント25項目+αを、作業ジャンル別にご紹介。自由なアイデアをデザインワークに効率良く反映できる、InDesignの魅力の数々をお確かめください。

プロフェッショナルなレイアウトとデザインの新しいスタンダード

Adobe® InDesign® CS2 日本語版





アドビならではの、
自由で効率的な
デザインワーク。
アイデアをストレスなく
カタチにする、
理想のページレイアウトソフト。

Adobe® InDesign® CS2 日本語版

Adobe® InDesign® CS2 日本語版の、
他を寄せ付けないアドバンテージ・ポイント。
「Graphics」「Typography」「Layout」「Output」の
4ジャンルでアウトラインをご紹介します。



これまで諦めていたページレイアウトソフトへの不満と悩みを解決する、
先鋭のソリューション。Adobe® InDesign® CS2 日本語版のさらなる魅力を、
25のアドバンテージ・ポイントでお確かめください。

Graphics [グラフィックス]

多彩なデータを自在にハンドリング 高度な表現を支えるグラフィック機能。

「さまざまなファイル形式のアートワークを活かし、高いクリエイティビティを維持したい」「Illustratorオブジェクトをダイレクトに貼り込み、ビジュアル表現に利用したい」「透明効果を使って高度なグラフィック表現をしたい」といったクリエイターの要望を確かなものに。また、新機能のオブジェクトスタイルによる作業効率アップや、信頼性の高いカラーマネージメント機能による適確な印刷状態の確認も可能です。今、ページレイアウトソフトに求められている多くの要望に、Adobe® InDesign® CS2日本語版が応えます。



Adobe® InDesign® CS2日本語版で利用可能なファイル形式

AI (Adobe Illustrator ネイティブ形式)、PSD (Adobe Photoshop ネイティブ形式)、PDF、TIFF、GIF、JPEG、BMP、EPS、DCS、PICT、PCX、PNG、SCT (ScitexCT、Scitex Continuous Tone)、FPX (Kodak 社 FlashPix)、Freehand ネイティブ、WMF、EMF 形式の画像を配置/埋め込み可能。XLS (Microsoft Excel)、DOC (Microsoft Word) をインポート可能。OXD (QuarkXPress 3.3~4.1 形式)、Pagemaker 形式をオープン可能。XML 文書を読み込み/編集可能。QuickTime、AVI、MPEG、SWF 形式のムービーと、WAV、AIF、AU 形式の音声ファイルを配置して PDF、HTML、XML 文書として出力可能。

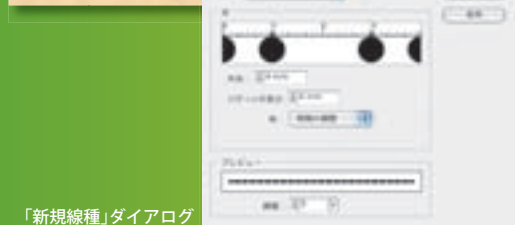
Layout [レイアウト]

作業の効率と品質を同時にアップ 細やかな対処も可能なレイアウト機能。

面倒な作業のひとつといえる複数ページにまたがる表組みの作成や、原稿ファイルとしてやり取りされることの多い Microsoft Word・Excel のファイル読み込みを含め、すべての作業を円滑に行える優れたアドバンテージを備えます。新機能のアンカー付きオブジェクトは、補足記事や図表をテキストと関連づけることで、迅速な修正作業を支援します。レイアウト作業の能率をただ高めるだけでなく、クオリティもしっかりと向上させることが可能です。また、作業中に生じがちなケアレスミスを抑え、無用なリスク削減にも貢献します。

表組み機能を使用して作成した表

出発日		5月							6月							7月							8月												
曜日	月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日					
	5				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
	7			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	8				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



「新規線種」ダイアログ

Typography [タイポグラフィー]

美しく高品位な文字組みをスマートに実現 卓越したタイポグラフィー機能。

紙誌面を構成する本文や見出し、ノンブルや柱、脚注、キャプション、目次や索引……。多様な文字組みに対応し、さらに広告原稿で要求されるクオリティをも実現する多数の組版コントロール機能を備えており、複雑な組版にも余裕で対応します。OpenType フォントへの完全対応と、弊社が提唱する SING 外字ソリューションによって、これまで懸案となっていた外字問題を解決することが可能になりました。ページレイアウトソフトが進化したことで、新たな表現手法への可能性が広がります。

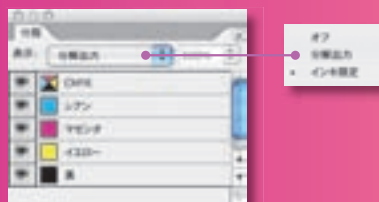


ルビや圏点、ドロップキャップを適用したテキスト

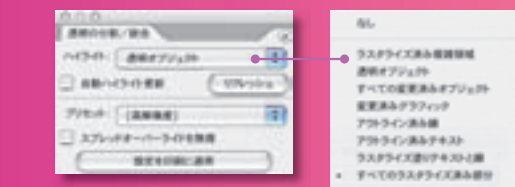
Output [アウトプット]

正確なプレビュー、確実な入稿 制作者の意図を適確に反映する出力機能。

刷り上がりを見るまで、作業が適切だったかどうかを判断できないことは、多くのクリエイターにとって大きなストレスです。この問題を解決するのが、モニタ画面上で正確な色味を再現する出力シミュレーション機能です。ドキュメントのチェックや素材ファイルの収集も、プリフライト機能とパッケージ機能で確実にこなせます。世界標準ともいえる PDF ファイルは、校正から入稿までをトータルにカバーし、さらなる効率性を実現。PDF/X などの書き出しプリセットも目的別に用意され、設定のカスタマイズや再利用も可能です。



「分版」パレット(上)と「透明の分割/統合」パレット(下)



Graphics [グラフィックス]

advantage

01 デザインの効率を高める オブジェクトスタイル機能

テキストだけでなく、グラフィックやフレームに対してもスタイルの適用が可能になりました。グラフィックフレームやテキストフレームの属性をスタイルとして保存することで、統一感のあるデザインを素早く行うことができます。

advantage

02 透明機能を柔軟にサポート

ドロップシャドウ、境界のぼかし、不透明度の各設定を適用・編集可能です。また、透明を適用したPhotoshopファイルを、ソフトエッジを保持したまま配置できます。

advantage

03 Photoshop/Illustratorのネイティブ形式や パスオブジェクトのコピーに対応

PhotoshopやIllustratorのネイティブ形式（PSD/AI）ファイルをそのまま配置できます。また、Illustratorで作成したパスオブジェクトを、InDesignのパスオブジェクトとして編集可能な状態でペーストできます。



オブジェクトスタイル

塗りや線、ドロップシャドウや透明度、段落スタイルなど、グラフィックやフレーム、テキストの属性をスタイルとして保存することで、オブジェクトに素早く適用できます。

ネイティブファイル対応

Adobe IllustratorやPhotoshopのネイティブファイルをそのまま配置できます。Illustratorのパスも、コピー＆ペーストすれば、InDesignのオブジェクトとして再編集可能。

透明化、テキストのグラフィック化

複数のアプリケーションで行っていた作業もInDesignに一元化。InDesign自身で透明度やドロップシャドウといった効果を適用できます。また、テキストをグラフィックス化してテキストチャを適用するなどの加工も容易に行えます。

advantage

04 さらに充実した カラーマネージメント機能

Photoshop/Illustratorのネイティブ形式ファイルを配置し、高解像度で印刷の色を確認するカラーマネージメントに対応。日本の印刷標準であるJapan Color 2001や雑誌広告基準カラーに対応したプロファイルを搭載しています。

advantage

05 Adobeアプリケーション 共通のインターフェイス

コマンド、ショートカット、インターフェイスの共通化により、Adobeアプリケーション間での操作性を統一しています。また、Bridgeを中心としたワークフローにより、製品間の連携も大幅に向上しています。

advantage

06 任意のオブジェクトを スニペットファイルとして書き出し可能

ページ上の任意のオブジェクトをBridgeやデスクトップ上にドラッグ&ドロップするだけで、フォーマットやページ上の位置情報を保持したスニペットファイルが書き出し可能です。

カラーマネージメント

環境設定からプリセットを選ぶだけで、Adobeアプリケーション間でのカラーマネージメントが完了。日本の印刷標準であるJapan Color 2001や雑誌広告基準カラーに対応したカラープロファイルを搭載。なお、Adobe Creative Suite 2付属のBridgeからは、Adobeアプリケーションのカラー設定をワンクリックで同期可能です。



Layout [レイアウト]

advantage

07 インライングラフィックをさらに拡張したアンカー付きオブジェクト

特定のテキストに対し、画像やテキスト等のオブジェクトを関連付ける（アンカー固定する）ことができます。関連付けられたオブジェクト（インライングラフィック）は、フレーム外での管理が可能となり、テキストの増減に合わせて一緒に移動します。

advantage

08 充実の表組み作成・編集機能 Excelファイルも読み込み可能

Microsoft Word または Excelファイルの表の読み込みはもちろん、タブやカンマ、段落区切りテキストからも簡単に表が作成できます。表・行・列・セル単位での編集も非常に容易で、ヘッダ・フッタ機能により、数ページにまたがる表の作成も可能です。

advantage

09 強化された Wordファイルの読み込み

Wordファイルを読み込む際に、スタイルとフォーマットを削除して読み込むだけでなく、どのように読み込むかを詳細に設定することが可能です。Wordで施したスタイルをInDesignのスタイルにマッピングして読み込むこともできます。

advantage

10 Photoshop・PDFのレイヤーサポート

PhotoshopやPDFファイルの持つレイヤーやレイヤーカンパをInDesign上で切り替えて使用することができます。また、複数ページのPDFでは、指定したすべてのページを配置することが可能です。

advantage

11 多彩な線種・設定を施せる罫線機能

18種類の線種を用意、太さ、カラー、矢印にした場合の先端・末端の形状、点線の場合の間隔、間隔のカラー、パスに対する線の位置（内/外/中央）、角の形状をそれぞれ指定できます。また、オリジナルの線種を作成することも可能です。

アンカー付きオブジェクト

アンカー付きオブジェクトは、フレーム外で管理できます。グラフィックやテキストを、アンカー付きオブジェクトとしてテキストに関連付ければ、テキストの増減に合わせてアンカー付きオブジェクトも移動します。



Bridgeとの連携

Adobe Bridge をコンパクトモードにすることで、あたかもInDesignのパレットのように扱うことができます。Bridgeからは、ドラッグ&ドロップで複数ファイルを一度に配置可能です。



出発日		5月							6月							7月							8月											
曜日	曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		C	C	G	C	C	C	C	C	A	A	A	A	A	D	B	B	B	B	B	D	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	D		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	E	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	E	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		C	C	E	F	F	F	F	F	C	C	C	C	C	C	G	G	G	G	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	

旅行料金		こー泊プラン						
人数	金額	A	B	C	D	E	F	G
4名		29,100	29,100	30,200	31,300	32,400	35,600	44,800
3名		29,100	30,200	32,400	33,500	34,600	37,800	47,000

日帰りプラン		金額						
人数	金額	A	B	C	D	E	F	G
2名		30,200	31,300	33,500	34,600	36,700	42,200	51,400
4名		17,600	18,400	18,100	19,600	20,300	22,600	27,200
3名		17,600	18,700	20,900	24,000	25,100	28,300	37,500

高度な表組み作成機能

めんどろだった表組みを、簡単に美しく作成できます。Microsoft Excelファイルのインポートや、タブ区切りテキストを表に変換。塗りや線、繰り返しのパターンなどを設定可能。さらにページをまたぐ表でもヘッダ/フッタを自動で反映。

Typography [タイポグラフィ]

advantage

12 グリッドフォーマットを始めとする テキスト関連の各種スタイル機能

グリッドフォーマット、段落スタイル、文字スタイル、先頭文字スタイル（段落はじめの任意の文字列のスタイル化）、目次スタイルを作成・編集・登録できます。特にグリッドフォーマットは、フレームグリッド設定を使い分けたいケースにおいて非常に有効な機能です。

advantage

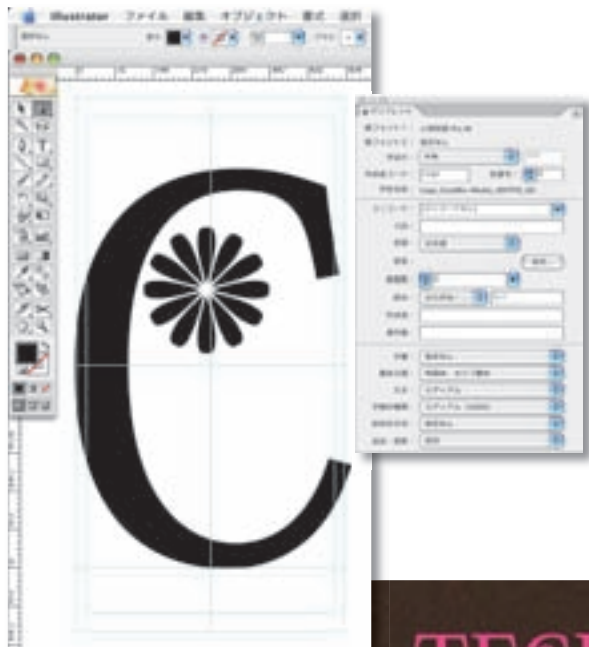
13 OpenType フォントに完全対応

OpenType フォントの持つ異体字や外字をはじめ、合字、分数、上付き/下付き文字、ダイナミックダウンロードなど OpenType 機能に完全対応しています。

advantage

14 外字・異体字は得意種目 SING 外字にも対応

「字形」パレットからフォントが実装するすべての字形にアクセスできます。また、SING 外字にも対応しているので、これまで大変だった外字の問題を解決することが可能です。



advantage

15 作業性の向上を図る ストーリーエディタ

テキストフレームまたはフレームグリッド内でのテキスト編集に加え、スタイル対応した「ストーリーエディタ」でストーリー内のテキストを別ウィンドウで軽快に編集できます。

advantage

16 文字装飾機能でフチ文字もおまかせ

アウトライン化していないテキストの状態でも、そのテキストに縁を付けたり、グラデーションを適用できます。

advantage

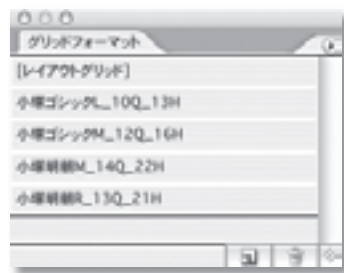
17 ルビ・圏点・割り注を詳細にコントロール

書体・サイズ、グループルビやモノルビなどのルビの付け方、親字とのアキなどを詳細に設定できます。圏点は10種類のプリセットに加え、新規登録、詳細設定が可能です。さらに割注にも対応し、各種スタイルとして登録できます。

advantage

18 多彩な文字組版、文字詰め機能

文字間の均等詰め、字形によって詰め幅の異なる文字ツメ機能、文字前後の空き設定、OpenType フォントのプロポーショナルメトリクスなどに対応。文字組みアキ量設定は14種類のJIS準拠設定をプリセットで用意し、「基本/詳細」で文字種ごとに字間の調整と優先順位を変更・登録できます。さらに「段落(複数行)コンポーザ」「単数行コンポーザ」の切り替えで適用範囲の挙動を切り替えられます。文字組みアキ量が自動で最適化されるため、作業性が大幅に向上します。



グリッドフォーマット

「グリッドフォーマット」パレットには、さまざまなフレームグリッド設定をスタイルとして登録できます。

フチ文字などの文字飾り

テキストを選択して線幅と色を指定するだけで、フチ付き文字が出来上がります。さらに複数の効果を適用してもテキストとして再編集可能です。



SING 外字ソリューション

SING グリフレットを「字形」パレットから入力できます。なお、SING 外字の作成は Illustrator CS2、管理は SING グリフレットマネージャで行います。

TECHTON FLU
Discography



コルクにも最大限のこだわり。

Output [アウトプット]

advantage

19 モニタ上で各種シミュレーションが可能

分版プレビュー、オーバープリントプレビュー、カラープルーフシミュレーション、総インキ使用量のチェックが可能です。

advantage

20 PDFで校正から入稿までカバー

Adobe純正エンジンにより、デフォルトでAcrobat 4.x(PDF 1.3)、5.x(PDF 1.4)、6.x(PDF 1.5)、7.x(PDF 1.6)形式、ISOの印刷用国際標準データであるPDF/X-1a、PDF/X-3形式の出力が可能です。また、最小ファイルサイズ、高品質印刷、プレス品質などのクオリティ別のプリセットも装備。カスタマイズした設定を「定義」として保存することもできます。

advantage

21 ダイナミックダウンロード対応

フォントを搭載していない出力機を使用する際も、フォントのグリフ情報を最小限のデータ容量でダウンロードできるダイナミックダウンロードが可能です。

advantage

22 確実な出力を支援するプリフライト機能

フォント、リンクと画像、カラーとインキ、プリント設定、外部プラグインについてプリフライトチェックが可能です。

advantage

23 パッケージ機能で出力の準備が容易に

ドキュメントで使用しているリンク画像や欧文フォントを自動で収集します。また、出力仕様書も書き出し可能なので、出力サイドとのコミュニケーションに役立ちます。

advantage

24 カラーバーなどを含む出力プリセットを定義できる

出力時オプションを編集・保存して、プリセットとして呼び出し可能です。保存可能なオプションは「一般」「セットアップ」「トンボと裁ち落とし」「色分解」「グラフィック」「カラーマネジメント」「詳細」の7パネル。また、印刷時設定として西洋トンボ、丸付きセンタートンボ、丸なしセンタートンボの3種類を選択できます。さらにトンボの太さや位置、カラーバーやページ情報の有無、裁ち落とし値を指定できます。

advantage

25 XMLに標準対応コンテンツ利用を柔軟に

XMLの読み込み、書き出しに標準で対応しており、ワンソース・マルチユースが実現できます。画像や表組みのサポートをはじめ、DTD(文書型定義)ファイルの読み込みや検証も可能です。



PDF書き出し

純正エンジンを搭載し、校正に入校に利用が広がるPDFを手軽で確実に生成。ISOの印刷用国際標準データPDF/X-1aをはじめ、用途別PDFを作成できます。

25+ InCopy CS2を使ったワークフロー

執筆者や編集者向けのライティングツールであるInCopy CS2をInDesign CS2と連携使用することで、まったく新しいワークフローを構築可能。InCopy CS2では、InDesign CS2で作成したデザインイメージを確認できるだけでなく、文字数や改行位置も正確に把握できるため、効率的な作業進行が可能。

25+ パスファインダ、変形、整列、複合パス

Illustratorでおなじみのパスファインダ、変形、整列、複合パスがInDesign CS2にも装備されています。

25+ プラグインによる機能拡張が容易

Plug-In(プラグイン)で機能拡張が可能です。(下記URLを参照してください)。
<http://www.adobe.co.jp/products/indesign/plugins.html>

25+ 描画機能

ペン、鉛筆、シェイプ、消しゴム、スムーズ、はさみツールで、単純なグラフィックを直接作成・編集可能。パスファインダでグラフィックの合成・分割が可能。整列、変形パレットでグラフィック配置の調整が可能。

25+ 他のレイアウトデータのインポート

QuarkXPress 3.3~4.1xおよびAdobe PageMaker 6.5~7.0で作成されたドキュメントを直接開くことが可能。

25+ 特色サポート

特色のサポート。「スウォッチ」パレットに掛け合わせの特色スウォッチを登録することが可能。グループとして特色スウォッチを管理することも可能。

25+ 拡大縮小

5%~4000%までの拡大・縮小が可能。ページの余白をペーストボードとして利用可能。

25+ レイヤー機能

「レイヤー」パレットでレイヤーの作成、統合、編集、削除が可能。レイヤーごとに表示/非表示を選択可能。レイヤーごとに「ロック」(レイヤー上のアイテムの、選択・編集の禁止)、「ガイドのロック」が可能。

25+ 段落行取り

2行取り3行見出しといった、複数行取りの複数行見出しが、段落行取り機能を使用することで簡単に適用可能。

25+ 長文ドキュメント対応

ブック機能で複数ドキュメントの管理が可能。ブックで管理するドキュメント間では、ページ番号、各種スタイル、トラッププリセット、スウォッチ、グリッドフォーマット、禁則、合成フォント、文字組みアキ量設定の同期や、一括してのプリントやPDF書き出しが可能。

25+ 作業環境を保存して効率アップ

ワークスペースを保存することで、作業環境を登録し、いつでも呼び出しが可能。

25+ 自動修復

予期せぬアプリケーションの終了時にも、データを自動で修復可能。

25+ Web対応

GoLiveパッケージ機能により、作成した文書をWebページとして簡単に再利用が可能。

25+ 多彩な書き出し形式

InDesignタグ付きテキスト、Adobe PDF、EPS、InCopy CSストーリー、InCopy CS2ドキュメント、InDesign互換、JPEG、SVG、SVG圧縮、XML、テキストのみ、リッチテキスト形式など、さまざまな形式に書き出しが可能。

動作環境

Macintosh®

- ・PowerPC® G4、またはG5プロセッサ*
- ・Mac OS® X v.10.2.8~10.4日本語版(10.3.4~10.4を推奨)
- ・256MB以上のRAM(320MB以上を推奨)
- ・870MB以上の空き容量のあるハードディスク
- ・1024×768以上の解像度をサポートするディスプレイ
- ・16bit以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード(24bitカラー以上を推奨)
- ・CD-ROMドライブ
- ・Adobe PostScript プリントを行うには Adobe PostScript Level 2 または Adobe PostScript 3 プリンタが必要
- ・マルチメディア機能を使用するためにはQuickTime 6.5が必要
- ・プロダクトアクティベーション(ライセンス認証)のためにインターネット接続または電話回線
- ・Adobe Stock Photosや付随するサービスのためにブロードバンドインターネット接続

*PowerPC G4のみ。PowerPC G5にはMac OS X 10.3以上が必要です

Windows®

- ・Intel® Pentium® IIIまたは4クラスプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
- ・Microsoft Windows 2000日本語版Service Pack 4、またはWindows XP日本語版(Service Pack 1または2)
- ・256MB以上のRAM(320MB以上を推奨)
- ・850MB以上の空き容量のあるハードディスク
- ・1024×768以上の解像度をサポートするディスプレイ
- ・16bit以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード(24bitカラー以上を推奨)
- ・CD-ROMドライブ
- ・インターネット接続を推奨
- ・Adobe PostScript プリンタを行うには Adobe PostScript Level 2 または Adobe PostScript 3 プリンタが必要
- ・マルチメディア機能を使用するためにはQuickTime 6.5が必要
- ・プロダクトアクティベーション(ライセンス認証)のためにインターネット接続または電話回線
- ・Adobe Stock Photosや付随するサービスのためにブロードバンドインターネット接続

アドビカスタマー サービス Tel. ナビダイヤル 0570-067337または03-5350-0407 電話受付時間 9:30~17:30(土、日、祝日および弊社指定休日を除く)

アドビストア(注文専用) フリーダイヤル 0120-61-3884

Better by Adobe.™

アドビシステムズ株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー www.adobe.co.jp

Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 USA www.adobe.com

Adobe、Adobeロゴ、Adobe Illustrator、Adobe Reader、Acrobat、Distiller、GoLive、InCopy、InDesign、Photoshop、PostScript、PostScript 3およびVersion Cueは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。MacおよびMacintoshは、米国および他の国々におけるApple Computer, Inc.の登録商標です。インテルおよびPentiumは、アメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標です。PowerPCは、International Business Machines Corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

©2005 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan
ASJST534 10/05

この資料の掲載内容は、2005年10月現在のものです。記載内容は予告なく変更することがあります。